

岸和田市人権施策推進プラン

【 第 5 章 取り組むべき主要課題と施策の実施 】 抜粋

1 女性の人権

(1) 岸和田市における現状

《市の取り組みの概要》

- 平成 4(1992)年の「きしわだ女性プラン」策定後、現在、第 4 期きしわだ男女共同参画推進プラン」を推進しています。平成 23(2011)年 4 月に「岸和田市男女共同参画推進条例」が施行され、市民、事業者、教育関係者と協働し、男女共同参画のまちづくりに取り組んでいます。
- 「男女共同参画センター」では、男女共同参画推進のための拠点施設として、男女共同参画に関する学習機会の提供、情報収集と発信、相談機能の強化、グループ活動の支援などに取り組んでいます。
- DV(配偶者などからの暴力)相談、女性の弁護士による法律相談など、女性への人権侵害に対応する相談窓口の充実に取り組んでいます。
- 新型コロナウイルス感染拡大により、生理の貧困や DV など、女性が困難を抱えやすい状況にあります。

DV や性暴力など、女性の人権侵害にかかわる相談件数

●件

削除

《各種団体アンケート結果から見る課題例》

- ~~地域防災活動への参加状況は「当日参加」(80.0%)に比べ「企画段階からの参加」(60.0%)が少ない。~~
- ~~各分野における女性の担い手が少ない。~~

《市民意識調査結果》

	そう思う※	そう思わない※
女性が土俵にあがれないのは、しきたりだから仕方がない	48.7%	49.1%
そう思う 男 45.7% < 女 50.8%		
だんじりに女性が乗るのはいけないことだ	36.7%	61.2%
そう思う 男 32.1% < 女 39.9%		

※本表の数値における“そう思う”割合は、意識調査結果における「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の合計値、“そう思わない”割合は、意識調査における「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」の合計値を示しています。以降、数値における割合は、同様の扱いになります。

	そう思う	そう思わない
今の日本では、女性差別はもはや深刻な問題ではない	37.0%	60.3%
夫婦間やパートナー間での暴力の問題は、家庭内または本人同士で解決すればよい	28.4%	68.2%
同じ働きぶりでも男女で昇進に差があることや、高い地位につく人に男性が多いことは問題だ	74.1%	22.7%

《現状から見る課題》

- 地域防災活動への参加状況は「当日参加」(80.0%)に比べ「企画段階からの参加」(60.0%)が少ない。
- 各分野における女性の担い手が少ない。

● 委員の皆様のご意見を追記

● …

追記